

## “脇見運転” 白糠茶路の国道392号 はみ出し 観光バスと正面衝突、乗客6人けが

2015/07/19 15:34

【白糠】19日午前9時25分ごろ、釧路管内白糠町茶路の国道392号で、観光バスと乗用車が正面衝突した。バスの乗客4人と乗用車の男性2人の計6人が病院に搬送されたが、いずれも軽傷という。釧路署などによると、観光バスには台湾などからの観光客が乗っていた。観光バスは釧路市内から十勝の観光施設に行く途中で、道東自動車道の白糠インターチェンジに向かっていて、乗用車がセンターラインを越えて衝突したとみている。警察は脇見運転が原因とみて調べている。

追突事故の多くが  
低速追従時の安心感と油断からくる  
車間不足と注意力不足

### ●過去3年間 トラック事故の特徴

- 車両同士の事故 ⇒ 全事故の90%
- 三大多発事故 ⇒ ①追突②交差点出合い頭③交差点右左折時…全事故の75%
- 追突事故 ⇒ 全事故の50%

- “うっかり・ぼんやり”による交通事故を防止しましょう
- “スピードダウン”で安全運転

“1人で作業” 荷台からの“転落”、“はさまれ”注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩！

交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

## はみ出し、バスと正面衝突 軽乗用車の75歳女性死亡

2015年7月19日(日)11時12分

18日午後0時20分ごろ、福島県の国道で、農業の女性(75)の軽乗用車と路線バスが衝突した。女性は全身を強く打ち、約3時間後に死亡した。バスを運転していた、会社員の男性(55)は腕に軽傷、乗客1人にけがはなかった。警察によると、現場は片側1車線の緩やかなカーブ。軽乗用車が対向車線にはみ出し、正面衝突したとみられる。

## 信号のない交差点、“一時停止”を怠った

ワゴン車とミニバイクが出合い頭に衝突、ミニバイクの男性死亡

[ 2015/7/19 18:26 ]

19日午前10時15分ごろ、静岡県の信号のない交差点でワゴン車とミニバイクが出合い頭に衝突し、ミニバイクに乗っていた無職の男性(58)が死亡した。容疑者が一時停止を怠ったとみて調べている

## 「直前まで歩行者に気付かなかった」

“車道を歩いていた” 男性はねられ死亡、車運転の男逮捕

2015年7月19日(日)12時14分

18日午後8時すぎ、栃木県の市道で、近くに住む男性(77)が車道を歩いていたところ、乗用車にはねられ、病院に運ばれましたが、死亡が確認されました。警察は、乗用車を運転していた会社員の男性容疑者(40)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕しました。取り調べに対し、容疑者は「直前まで歩行者に気付かなかった」と供述しているということです。

## 「ぶつかる直前、歩行者に気づいたが、間に合わなかった」

国道横断中の女性、はねられ死亡

[ 2015/7/18 14:59 ]

17日午後10時5分ごろ、三重県の国道で、道路を横断していた36歳の女性が車にはねられ死亡した。車を運転していた女性会社員(45)は「ぶつかる直前、歩行者に気づいたがブレーキが間に合わなかった」と話しているという。警察は、事故原因を詳しく調べている。